

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和6年3月8日(2024.3.8)

【公開番号】特開2022-157693(P2022-157693A)

【公開日】令和4年10月14日(2022.10.14)

【年通号数】公開公報(特許)2022-189

【出願番号】特願2021-62055(P2021-62055)

【国際特許分類】

B 3 2 B 27/00(2006.01)

10

B 3 2 B 27/20(2006.01)

C 0 8 G 65/44(2006.01)

H 0 5 K 1/03(2006.01)

【F I】

B 3 2 B 27/00 103

B 3 2 B 27/20 Z

C 0 8 G 65/44

H 0 5 K 1/03 610H

H 0 5 K 1/03 670

H 0 5 K 1/03 630H

20

【手続補正書】

【提出日】令和6年2月29日(2024.2.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の樹脂層と、前記第1の樹脂層の主面の少なくとも一方の面に積層された、第2の樹脂層とを有する硬化性樹脂積層体であって、

前記第2の樹脂層は、前記第1の樹脂層及び前記第2の樹脂層の合計の厚みに対して5~35%の厚みを有し、

前記第1の樹脂層は、(A1)ポリフェニレンエーテルと、(B1)フィラーとを含み、

前記第2の樹脂層は、(A2)ポリフェニレンエーテルを含み、140における溶融粘度(MV<sub>2</sub>)が、40,000dPa·s以下であり、

前記第1の樹脂層の140における溶融粘度(MV<sub>1</sub>)と前記第2の樹脂層の140における溶融粘度(MV<sub>2</sub>)との関係がMV<sub>1</sub>>MV<sub>2</sub>であり、

前記(A1)ポリフェニレンエーテル及び(A2)ポリフェニレンエーテルは、少なくとも条件1を満たすフェノール類を含む原料フェノール類から得られ、コンフォメーションプロットで算出された傾きが0.6未満であるポリフェニレンエーテルであることを特徴とする、硬化性樹脂積層体。

(条件1)

オルト位およびパラ位に水素原子を有する

【請求項2】

請求項1に記載の硬化性樹脂積層体を有するドライフィルム。

【請求項3】

請求項1又は請求項2に記載の硬化性樹脂積層体を硬化して得られる硬化物。

40

50

**【請求項 4】**

請求項 3 の硬化物を有する電子部品。

10

20

30

40

50